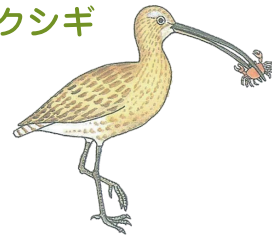


キンクロハジロ



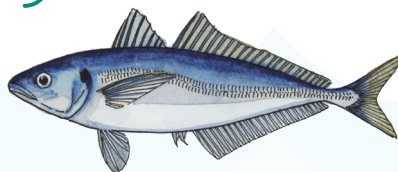
ふゆ わた もぐ こさかな かい た
冬に渡ってくる。潜って小魚や貝などを食べる。

ダイシャクシギ



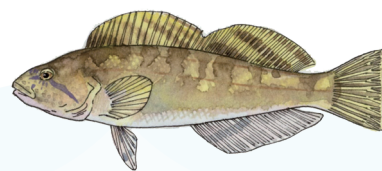
はる あき わた し き み ひ がた なが
春と秋の渡りの時期に見られる。干潟のカニを長くち
ばして食べる。

マアジ



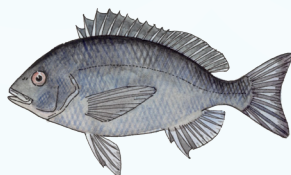
えんがん かいめんちか ゆうえい ちぎょ ないわん はい なつ す
沿岸の海面近くを遊泳する。稚魚は内湾に入ってきて夏を過
ごし、秋の終わりに沖のほうへ移動する。おいしい魚で重要
な水産資源の一つ。味の良さからアジ。

アイナメ



えんがん あさ いわば ていじゅう つ
沿岸の浅い岩場などに定住し、なわばりをつくる。釣り
びと にんき なつ
人に人気があり、夏においしい。

クロダイ



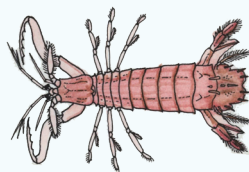
なん た つ ちほう
何でもよく食べ、スイカやミカンをエサにして釣る地方もあ
る。小さいうちはすべてが雄で成長に伴い雌に性転換していく。

マイワシ



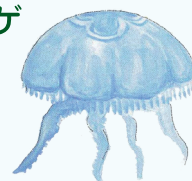
にほん かくち えんがん たいぐん かいゆう せいご ねん せんちめーとる ねん
日本各地の沿岸を大群で回遊する。生後1年で12cm、2年
で20cmくらいになる。稚魚はしらす干しに加工される。

シャコ



おお せんちめーとる こ とき めーとる い か あさ うみ
大きさは15cmぐらい。子どもの時は5m以下の浅い海で
すごすが、大きくなるにつれて沖へ移る。寿司の種にする。

ミズクラゲ



とうきょうわん み ふゆ なつ おお
東京湾でよく見られる。冬から夏にかけて多い。
おお ちやつけい せんちめーとる
大きくなると直径30cmほどになる。